

Gal

Chapter 4

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 λέγω δέ, ἐφ' ὅσον χρόνον ὁ κληρονόμος νήπιός ἐστιν, οὐδὲν διαφέρει
言う さて ~の間 その 時の-間 その 相続人が 幼い である 何も 変わらない
[G3004](#) [G1161](#) [G1909](#) [G3745](#) [G5550](#) [G3588](#) [G2818](#) [G3516](#) [G1510](#) [G3762](#) [G1308](#)
- δούλου, κύριος πάντων ὧν;
奴隷と 主人で すべての-ものの ありながら
[G1401](#) [G2962](#) [G3956](#) [G1510](#)

わたしの言う意味は、こうである。相続人が子供である間は、全財産の持ち主でありながら、僕となんの差別もなく、

- 2 ἀλλὰ ὑπὸ ἐπιτρόπους ἐστιν, καὶ οἰκονόμους, ἄχρι τῆς προθεσμίας
しかし ~の下に 後見人の-下に ある そして 管理人の-下に ~まで その 定められた-時まで
[G0235](#) [G5259](#) [G2012](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3623](#) [G0891](#) [G3588](#) [G4287](#)
- τοῦ πατρός.
その 父の
[G3588](#) [G3962](#)

父親の定めた時期までは、管理人や後見人の監督の下に置かれているのである。

- 3 οὕτως καὶ ἡμεῖς, ὅτε ἦμεν νήπιοι, ὑπὸ τὰ στοιχεῖα τοῦ
同じように また 私たちも ~のとき であった 幼かった ~の下に その 請原理の-下に その
[G3779](#) [G2532](#) [G1473](#) [G3753](#) [G1510](#) [G3516](#) [G5259](#) [G3588](#) [G4747](#) [G3588](#)
- κόσμου ἡμεθα δεδουλωμένοι.
世の であった 奴隷に-されていた
[G2889](#) [G1510](#) [G1402](#)

それと同じく、わたしたちも子供であった時には、いわゆるこの世のもろもろの霊力の下に、縛られていた者であった。

- 4 ὅτε δὲ ἦλθεν τὸ πλήρωμα τοῦ χρόνου, ἐξαπέστειλεν ὁ Θεὸς τὸν
しかし さて 来た その 満ちる-時が その 時の 遣わした その 神は その
[G3753](#) [G1161](#) [G2064](#) [G3588](#) [G4138](#) [G3588](#) [G5550](#) [G1821](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#)
- Υἱὸν αὐτοῦ, γενόμενον ἐκ γυναικός, γενόμενον ὑπὸ νόμον,
御子を 御自身の 生まれた ~から 女から 生まれた ~の下に 律法の-下に
[G5207](#) [G0846](#) [G1096](#) [G1537](#) [G1135](#) [G1096](#) [G5259](#) [G3551](#)

しかし、時の満ちるに及んで、神は御子を女から生れさせ、律法の下に生れさせて、おつかわしになった。

- 5 ἵνα τοὺς ὑπὸ νόμον ἐξαγοράσῃ, ἵνα τὴν
~するために その ~の下にいる 律法の-下の-者を 贖い-出すために ~するために その
[G2443](#) [G3588](#) [G5259](#) [G3551](#) [G1805](#) [G2443](#) [G3588](#)
- υἰοθεσίαν ἀπολάβωμεν.
子としての-身分を 受けるために
[G5206](#) [G0618](#)

それは、律法の下にある者をあがない出すため、わたしたちに子たる身分を授けるためであった。

6 Ὅτι δέ ἐστε υἱοί, ἐξαπέστειλεν ὁ Θεὸς τὸ Πνεῦμα τοῦ Υἱοῦ
 ~ということ を さて ある 子で 遣わした その 神は その 御霊を その 御子の
[G3754](#) [G1161](#) [G1510](#) [G5207](#) [G1821](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#) [G4151](#) [G3588](#) [G5207](#)

αὐτοῦ, εἰς τὰς καρδίας ἡμῶν, κρᾶζον, Ἄββᾶ! ὁ Πατήρ!
 御自身の ~の中へ その 心の-中へ 私たちの 叫ばれる アバ その 父よと
[G0846](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2588](#) [G1473](#) [G2896](#) [G0005](#) [G3588](#) [G3962](#)

このように、あなたがたは子であるのだから、神はわたしたちの心の中に、「アバ、父よ」と呼ぶ御子の霊を送って下さったのである。

7 ὥστε οὐκέτι εἶ δοῦλος, ἀλλὰ υἱός; εἰ δὲ υἱός, καὶ
 こうして もはや~ない あなたは 奴隷ではない しかし 子である もし さて 子ならば また
[G5620](#) [G3765](#) [G1510](#) [G1401](#) [G0235](#) [G5207](#) [G1487](#) [G1161](#) [G5207](#) [G2532](#)

κληρονόμος διὰ Θεοῦ.
 相続人でもある ~を通して 神を-通して
[G2818](#) [G1223](#) [G2316](#)

したがって、あなたがたはもはや僕ではなく、子である。子である以上、また神による相続人である。

8 Ἀλλὰ τότε μὲν οὐκ εἰδότες Θεόν, ἐδουλεύσατε τοῖς φύσει μὴ
 しかし その時 一方では ~なく 知らずに 神を 仕えていた その 本質的には ~でない
[G0235](#) [G5119](#) [G3303](#) [G3756](#) [G1492](#) [G2316](#) [G1398](#) [G3588](#) [G5449](#) [G3361](#)

οὔσιν θεοῖς;
 ある 神々に
[G1510](#) [G2316](#)

神を知らなかった当時、あなたがたは、本来神ならぬ神々の奴隷になっていた。

9 νῦν δὲ, γνόντες Θεόν, μᾶλλον δὲ γνωσθέντες ὑπὸ Θεοῦ, πῶς
 今 しかし 知って 神を むしろ さて 知られて ~によって 神に-よって どうして
[G3568](#) [G1161](#) [G1097](#) [G2316](#) [G3123](#) [G1161](#) [G1097](#) [G5259](#) [G2316](#) [G4459](#)

ἐπιστρέφετε πάλιν ἐπὶ τὰ ἀσθενῆ καὶ πτωχὰ στοιχεῖα, οἷς πάλιν
 立ち戻るのか 再び ~へ その 弱い そして 貧しい 請原理へ それらに 再び
[G1994](#) [G3825](#) [G1909](#) [G3588](#) [G0772](#) [G2532](#) [G4434](#) [G4747](#) [G3739](#) [G3825](#)

ἄνωθεν δουλεύειν θέλετε?
 新たに 仕えることを 望むのか
[G0509](#) [G1398](#) [G2309](#)

しかし、今では神を知っているのに、否、むしろ神に知られているのに、どうして、あの無力で貧弱な、もろもろの靈力に逆もどりして、またもや、新たにその奴隷になろうとするのか。

10 ἡμέρας παρατηρεῖσθε, καὶ μῆνας, καὶ καιροὺς, καὶ ἐνιαυτούς.
 日を 守っている そして 月を そして 季節を そして 年を
[G2250](#) [G3906](#) [G2532](#) [G3376](#) [G2532](#) [G2540](#) [G2532](#) [G1763](#)

あなたがたは、日や月や季節や年などを守っている。

11 φοβοῦμαι ὑμᾶς, μή πως εἰκῆ κεκοπίακα εἰς
 恐れている あなたがたの-ことを ~ないように もしかして 無駄に 労苦した ~のために
[G5399](#) [G4771](#) [G3361](#) [G4459](#) [G1500](#) [G2872](#) [G1519](#)

ὑμᾶς,
 あなたがたの-ために
[G4771](#)

わたしは、あなたがたのために努力してきたことが、あるいは、むだになったのではないかと、あなたがたのことが心配でならない。

12 Γίνεσθε ὡς ἐγώ, ὅτι κἀγὼ ὡς ὑμεῖς,
なりなさい ~のように 私のよに なぜなら 私もまた ~のように あなたがたのように
[G1096](#) [G5613](#) [G1473](#) [G3754](#) [G2504](#) [G5613](#) [G4771](#)

ἀδελφοί; δέομαι ὑμῶν: οὐδέν με ἠδίκησατε.
兄弟たちよ 願う あなたがたに 何も 私を 害しなかった
[G0080](#) [G1189](#) [G4771](#) [G3762](#) [G1473](#) [G0091](#)

兄弟たちよ。願うする。どうか、わたしのようになってほしい。わたしも、あなたがたのようになったのだから。あなたがたは、一度もわたしに対して不都合なことをしたことはない。

13 οἴδατε δὲ ὅτι δι' ἀσθένειαν τῆς σαρκὸς, εὐηγγελισάμην
知っている さて ~ということ ~のために 弱さの-ために その 肉体の 宣べ伝えた
[G1492](#) [G1161](#) [G3754](#) [G1223](#) [G0769](#) [G3588](#) [G4561](#) [G2097](#)

ὑμῶν τὸ πρότερον;
あなたがたに その 以前に
[G4771](#) [G3588](#) [G4386](#)

あなたがたも知っているとおりに、最初わたしがあなたがたに福音を伝えたのは、わたしの肉体が弱っていたためであった。

14 καὶ τὸν πειρασμὸν ὑμῶν, ἐν τῇ σαρκί μου, οὐκ
そして その 試みを あなたがたの ~における その 肉体に-おける 私の ~なかった
[G2532](#) [G3588](#) [G3986](#) [G4771](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4561](#) [G1473](#) [G3756](#)

ἐξουθενήσατε, οὐδὲ ἐξεπίστατε; ἀλλὰ ὡς ἄγγελον Θεοῦ, ἐδέξασθέ
蔑まなかった ~もなく 吐き捨てなかった しかし ~のように 御使いのように 神の 迎えた
[G1848](#) [G3761](#) [G1609](#) [G0235](#) [G5613](#) [G0032](#) [G2316](#) [G1209](#)

με, ὡς Χριστὸν Ἰησοῦν.
私を ~のように キリスト イエスのように
[G1473](#) [G5613](#) [G5547](#) [G2424](#)

そして、わたしの肉体にはあなたがたにとって試練となるものがあつたのに、それを卑しめもせず、またきらいもせず、かえてわたしを、神の使かキリスト・イエスカでもするように、迎えてくれた。

15 ποῦ οὖν ὁ μακαρισμὸς ὑμῶν? μαρτυρῶ γὰρ, ὑμῶν
どこに それでは その 祝福は あなたがたの 証言する なぜなら あなたがたに
[G4226](#) [G3767](#) [G3588](#) [G3108](#) [G4771](#) [G3140](#) [G1063](#) [G4771](#)

ὅτι, εἰ δυνατόν, τοὺς ὀφθαλμοὺς ὑμῶν ἐξορύξαντες, ἐδώκατέ
~ということ もし 可能であれば その 目を あなたがたの えぐり取って 与えた
[G3754](#) [G1487](#) [G1415](#) [G3588](#) [G3788](#) [G4771](#) [G1846](#) [G1325](#)

μοι.
私に
[G1473](#)

その時のあなたがたの感激は、今どこにあるのか。はっきり言うが、あなたがたは、できることなら、自分の目をえぐり出してでも、わたしにくれたかったのだ。

16 ὥστε ἐχθρὸς ὑμῶν γέγονα, ἀληθεύων ὑμῶν
それでは 敵に あなたがたの なつたのか 真実を-語って あなたがたに
[G5620](#) [G2190](#) [G4771](#) [G1096](#) [G0226](#) [G4771](#)

それなのに、真理を語つたために、わたしはあなたがたの敵になつたのか。

- 17 ζηλοῦσιν ὑμᾶς οὐ καλῶς, ἀλλὰ ἐκκλεῖσαι ὑμᾶς.
 熱心にする あなたがたを ~ない 良くない-やり方で しかし 閉め出すことを あなたがたを
[G2206](#) [G4771](#) [G3756](#) [G2573](#) [G0235](#) [G1576](#) [G4771](#)
- θέλουσιν, ἵνα αὐτοὺς ζηλοῦτε.
 望んでいる ~するために 彼らを 慕うために
[G2309](#) [G2443](#) [G0846](#) [G2206](#)

彼らがあなたがたに対して熱心なのは、善意からではない。むしろ、自分らに熱心にならせるために、あなたがたをわたしから引き離そうとしているのである。

- 18 καλὸν δὲ ζηλοῦσθαι ἐν καλῷ πάντοτε, καὶ
 良いことである しかし 慕われることは ~において 良い-ことにおいて いつも そして
[G2570](#) [G1161](#) [G2206](#) [G1722](#) [G2570](#) [G3842](#) [G2532](#)
- μὴ μόνον ἐν τῷ παρεῖναι, με πρὸς ὑμᾶς.
 ~ではなく ただ ~のときに その 共に-いる-ときに 私が ~のもとに あなたがたの
[G3361](#) [G3440](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3918](#) [G1473](#) [G4314](#) [G4771](#)

わたしがあなたがたの所にいる時だけでなく、いつも、良いことについて熱心に慕われるのは、良いことである。

- 19 τέκνα μου, οὓς πάλιν ὠδίνω, μέχρις οὓ
 子よ 私の その-人たちの-ために 再び 産みの-苦しみを-している ~まで その-時まで
[G5043](#) [G1473](#) [G3739](#) [G3825](#) [G5605](#) [G3360](#) [G3739](#)
- μορφωθῆ Χριστὸς ἐν ὑμῖν --
 形づくられる キリストが ~の中に あなたがたの-中に
[G3445](#) [G5547](#) [G1722](#) [G4771](#)

ああ、わたしの幼な子たちよ。あなたがたの内にキリストの形ができるまでは、わたしは、またもや、あなたがたのために産みの苦しみをします。

- 20 ἤθελον δὲ παρεῖναι πρὸς ὑμᾶς ἄρτι, καὶ ἀλλάξαι τὴν
 望んだ さて 共に-いることを ~のもとに あなたがたの 今 そして 変えることを その
[G2309](#) [G1161](#) [G3918](#) [G4314](#) [G4771](#) [G0737](#) [G2532](#) [G0236](#) [G3588](#)
- φωνήν μου, ὅτι ἀποροῦμαι ἐν ὑμῖν.
 言葉を 私の なぜなら 困惑している ~について あなたがたに-ついて
[G5456](#) [G1473](#) [G3754](#) [G0639](#) [G1722](#) [G4771](#)

できることなら、わたしは今あなたがたの所において、語調を変えて話してみたい。わたしは、あなたがたのことで、途方にくれている。

- 21 Λέγετέ μοι, οἱ ὑπὸ νόμον θέλοντες εἶναι, τὸν νόμον
 言いなさい 私に その ~の下に 律法の-下に 望んでいる-者よ いることを その 律法を
[G3004](#) [G1473](#) [G3588](#) [G5259](#) [G3551](#) [G2309](#) [G1510](#) [G3588](#) [G3551](#)
- οὐκ ἀκούετε?
 ~ない 聞かないのか
[G3756](#) [G0191](#)

律法の下にとどまっていたいと思う人たちよ。わたしに答えなさい。あなたがたは律法の言うところを聞かないのか。

- 22 γέγραπται γὰρ, ὅτι Ἀβραὰμ δύο υἱοὺς ἔσχεν; ἓνα ἐκ τῆς
 書かれている なぜなら ~と アブラハムは 二人の 息子を 持った 一人は ~から その
[G1125](#) [G1063](#) [G3754](#) [G0011](#) [G1417](#) [G5207](#) [G2192](#) [G1520](#) [G1537](#) [G3588](#)
- παιδίσκης, καὶ ἓνα ἐκ τῆς ἐλευθέρας.
 女奴隷から そして 一人は ~から その 自由の-女から
[G3814](#) [G2532](#) [G1520](#) [G1537](#) [G3588](#) [G1658](#)

そのしるすところによると、アブラハムにふたりの子があつたが、ひとりには女奴隷から、ひとりには自由の女から生れた。

- 23 ἀλλ' ὁ μὲν ἐκ τῆς παιδίσκης, κατὰ σάρκα γεγέννηται;
 しかし その 一方は ~から その 女奴隷からの-者は ~に従い 肉に-よって 生まれた
[G0235](#) [G3588](#) [G3303](#) [G1537](#) [G3588](#) [G3814](#) [G2596](#) [G4561](#) [G1080](#)
- ὁ δὲ ἐκ τῆς ἐλευθέρας, δι' ἰσχυρῶς ἐπαγγελίας --
 その しかし ~から その 自由の-女からの-者は ~を通して その 約束を-通して
[G3588](#) [G1161](#) [G1537](#) [G3588](#) [G1658](#) [G1223](#) [G3588](#) [G1860](#)

女奴隷の子は肉によって生れたのであり、自由の女の子は約束によって生れたのであった。

- 24 αἴτινά ἐστιν ἀλληγορούμενα: αὗται γάρ εἰσιν δύο διαθήκαι,
 これらの-ことは ある 比喩として-語られている これらは なぜなら ある 二つの 契約で
[G3748](#) [G1510](#) [G0238](#) [G3778](#) [G1063](#) [G1510](#) [G1417](#) [G1242](#)
- μία μὲν ἀπὸ ὄρους Σινᾶ, εἰς δουλείαν γεννώσα, ἥτις ἐστίν
 一つは 一方は ~から 山から シナイ ~へと 奴隷の-身分へと 産む それは である
[G1520](#) [G3303](#) [G0575](#) [G3735](#) [G4614](#) [G1519](#) [G1397](#) [G1080](#) [G3748](#) [G1510](#)
- Ἄγαρ.
 ハガルで-ある
[G0028](#)

さて、この物語は比喩としてみられる。すなわち、この女たちは二つの契約をさす。そのひとはシナイ山から出て、奴隷となる者を産む。ハガルがそれである。

- 25 τὸ δὲ Ἄγαρ Σινᾶ ὄρος ἐστίν, ἐν τῇ Ἀραβίᾳ, συστοιχεῖ
 その さて ハガルは シナイ 山で ある ~における その アラビアにおける 対応する
[G3588](#) [G1161](#) [G0028](#) [G4614](#) [G3735](#) [G1510](#) [G1722](#) [G3588](#) [G0688](#) [G4960](#)
- δὲ τῇ νῦν Ἱερουσαλήμ, δουλεύει γὰρ μετὰ τῶν τέκνων
 しかし その 今の エルサレムに 仕えている なぜなら ~と共に その 子どもたちと共に
[G1161](#) [G3588](#) [G3568](#) [G2419](#) [G1398](#) [G1063](#) [G3326](#) [G3588](#) [G5043](#)
- αὐτῆς;
 彼女の
[G0846](#)

ハガルといえば、アラビアではシナイ山のことで、今のエルサレムに当る。なぜなら、それは子たちと共に、奴隷となっているからである。

- 26 ἡ δὲ ἄνω Ἱερουσαλήμ, ἐλευθέρα ἐστίν, ἥτις ἐστίν μήτηρ ἡμῶν.
 その しかし 上の エルサレムは 自由で ある それは である 母で-ある 私たちの
[G3588](#) [G1161](#) [G0507](#) [G2419](#) [G1658](#) [G1510](#) [G3748](#) [G1510](#) [G3384](#) [G1473](#)

しかし、上なるエルサレムは、自由の女であって、わたしたちの母をさす。

- 27 γέγραπται γάρ, Εὐφράνθητι, στεῖρα ἢ οὐ τίκτουσα; ῥῆξον
 書かれている なぜなら 喜べ 不妊の-女よ その ~ない 産まない-者よ 声を-上げよ
[G1125](#) [G1063](#) [G2165](#) [G4723](#) [G3588](#) [G3756](#) [G5088](#) [G4486](#)
- καὶ βόησον, ἢ οὐκ ὠδίνουσα; ὅτι πολλὰ τὰ τέκνα
 そして 叫べ その ~ない 産みの-苦しみの-ない-者よ なぜなら 多くの その 子どもが
[G2532](#) [G0994](#) [G3588](#) [G3756](#) [G5605](#) [G3754](#) [G4183](#) [G3588](#) [G5043](#)
- τῆς ἐρήμου μᾶλλον, ἢ τῆς ἐχούσης τὸν ἄνδρα.
 その 孤独の-女の はるかに-多い ~よりも その 持つ-女の-よりも その 夫を
[G3588](#) [G2048](#) [G3123](#) [G2228](#) [G3588](#) [G2192](#) [G3588](#) [G0435](#)

すなわち、こう書いてある、「喜べ、不妊の女よ。声をあげて喜べ、産みの苦しみを知らない女よ。ひとり者となっている女は多くの子を産み、その数は、夫ある女の子らよりも多い」。

28 ὑμεῖς δέ, ἀδελφοί, κατὰ Ἰσαὰκ, ἐπαγγελίας τέκνα ἐστέ.
あなたがたは さて 兄弟たちよ ~に従い イサクの-ように 約束の 子で ある
[G4771](#) [G1161](#) [G0080](#) [G2596](#) [G2464](#) [G1860](#) [G5043](#) [G1510](#)

兄弟たちよ。あなたがたは、イサクのように、約束の子である。

29 ἀλλ' ὡσπερ τότε ὁ κατὰ σάρκα γεννηθεὶς, ἐδίωκεν
しかし ちょうど-同じように その時 その ~に従い 肉に-従って 生まれた-者が 迫害した
[G0235](#) [G5618](#) [G5119](#) [G3588](#) [G2596](#) [G4561](#) [G1080](#) [G1377](#)

τὸν κατὰ Πνεῦμα, οὕτως καὶ νῦν.
その ~に従い 御霊に-従っての-者を 同じように また 今も
[G3588](#) [G2596](#) [G4151](#) [G3779](#) [G2532](#) [G3568](#)

しかし、その当時、肉によって生れた者が、霊によって生れた者を迫害したように、今でも同様である。

30 ἀλλὰ τί λέγει ἡ γραφή? Ἐκβαλε τὴν παιδίσκην καὶ τὸν υἱὸν
しかし 何と 言っている その 聖書は 追い-出せ その 女奴隷と そして その 息子を
[G0235](#) [G5101](#) [G3004](#) [G3588](#) [G1124](#) [G1544](#) [G3588](#) [G3814](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5207](#)

αὐτῆς; οὐ γὰρ μὴ κληρονομήσει ὁ υἱὸς τῆς παιδίσκης,
彼女の ~ない なぜなら 決して~ない 相続しない その 息子は その 女奴隷の
[G0846](#) [G3756](#) [G1063](#) [G3361](#) [G2816](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G3814](#)

μετὰ τοῦ υἱοῦ τῆς ἐλευθέρας.
~と共に その 息子と-共に その 自由の-女の
[G3326](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G1658](#)

しかし、聖書はなんと言っているか。「女奴隷とその子とを追い出せ。女奴隷の子は、自由の女の子と共に相続をしてはならない」とある。

31 διό, ἀδελφοί, οὐκ ἐσμέν παιδίσκης τέκνα, ἀλλὰ τῆς
それゆえ 兄弟たちよ ~ではない 私たちは 女奴隷の 子ではなく しかし その
[G1352](#) [G0080](#) [G3756](#) [G1510](#) [G3814](#) [G5043](#) [G0235](#) [G3588](#)

ἐλευθέρας.
自由の-女の-子である
[G1658](#)

だから、兄弟たちよ。わたしたちは女奴隷の子ではなく、自由の女の子なのである。